

学会記事

◎第2回理事会(昭.33.7.24) 出席者:米田会長,本間副会長,高野,藤村,渡辺,国分,井口,野田,西嶋の各理事。議事:1) 6月中の行事その他報告,2) 支部交付金の決定,3) 夏季講習会の受講者勧誘割当決定,4) 定款改正特別委員会の委員決定,委員長:本間副会長,委員:高野総務部長,中安総務部次長,比田調査部長,西嶋調査部次長,(大学)国分正胤,井口昌平,(建設省)尾之内由紀夫,(運輸省)東 寿,(国鉄)渡辺寅雄,(電力)野田和郎,(業界)藤村久四郎,幹事:豊田栄一の諸氏,5) 34年度総会および第14回年次学術講演会開催予定地について,6) 支部役員委嘱について北海道支部:支部長 榎本万里,地区常議員 千葉 寛,中村 稔,森田養義の諸氏;中部支部:支部長 梶谷 薫氏;中国四国支部:支部長 近藤正雄氏;西部支部:会誌編集委員 山崎徳也氏,7) 委員会委員交代および追加委嘱について,フライアッシュ小委員会委員 渡部時也氏を武藤正嗣氏と交代,会誌編集委員会に樋口芳朗氏を追加,8) 刊行物交換および寄贈申入れについて,9) 6月中会員入退会を承認。

◎各種委員会

1. 第2回会誌編集委員会(昭.33.7.22) 出席者:田原,井口正副委員長,小西(代成岡),後藤両地方委員,伊東,三上(代米沢),上東,諫山(代佐藤),都,田村,栗津(代浅川),高橋(代柴垣),武部,三宅,奥村,南部(代西原),岡崎(代畑山),尾崎の各委員,深谷幹事。協議事項:1) 審査報告,2) 新規受付原稿の審査委員決定,3) 依頼原稿について,4) 新規講座について,5) 関西支部30周年記念号について,6) その他,7) 43巻9号登載原稿を次のとおり予定した。

渡部儀三郎:海岸堤防におけるパラベットの曲度の計算例について,阪西徳太郎:藤原ゴムにおけるプレストレスの応用,石山弘吉・矢野謙介:高炉セメントを使った油圧式スリップフォーム工法,岡田 清:プレストレスト コンクリート舗装,岡本舜三:極限設計法(2)。

2. 第2回会誌編集小委員会(昭.33.7.7) 出席者:田原委員長,伊東,海保(代小野寺),寺島,三上(代米沢),の各委員,深谷幹事。議事:43巻8号会誌編集について打合せた。

3. 第2回会誌抄録委員会(昭.32.7.7) 出席者:樋口委員長,伊能,岩間,垣中,小池,佐藤,津野,土屋,新谷,野口,福沢,丸山,矢島の各委員,高橋幹事,御糺氏(科学技術情報センター)。議事:1) 43巻8号登載の文献抄録および目録の選定,2) 抄録委員会新運営方針について討議,3) その他。

4. 第1回論文集各部署委員会(昭.33.7.3) 出席者:国分編集部長,第1部会 高田部会長(新),山田前部会長,大地,奥村,樋口,山口,伊東(新),田島(新),安

浪(前)の各委員,第2部会 嶋,岡田,竹内(新),原口(新),伊藤(新)の各委員,第3部会 後藤部会長,西亀,三木,竹下(新),市原(前)の各委員,第4部会 友永部会長,黒河内,村山,渡部,大島(新),細井(新),春日屋(前)の各委員,徳平幹事。議事:1) 各部会ごとに審査報告および審査委員の決定,2) 各部会で部会長および幹事を互選の結果次のとおり決定した。

委員長 友永 和夫

第1部会長 高田 孝信 幹事 山口 柏樹

第2部会長 佐藤 清一 幹事 嶋 祐之

第3部会長 後藤 正司 幹事 三木五三郎

第4部会長 友永 和夫 幹事 渡部与四郎

3) その他。

5. 第1回論文集部会長会(昭.33.7.15) 出席者:国分編集部長,井口次長,友永委員長,高田,後藤の各部会長,山口,嶋,三木,渡部の各部会幹事,徳平幹事。

議事:1) 各部会報告,2) 論文集59号(11月発行予定)登載予定原稿の決定,3) 別刷論文集の今後の取り扱い方について協議,4) その他。

6. 第18回土木設計監理小委員会(昭.33.7.14) 出席者:平山振興対策委員長,比企委員長,豊田,加納,久保,増山,塘,八十島,秋山(代近藤),河野,大西,吉田(良),吉田,鳥居の各委員。議事:1) 土木設計および監理業務基準案に対する土木振興対策委員会の修正意見について討議し決定した,2) 第2編については字句の解説とせず,別に実例その他の参考資料によつて説明すること,3) 施工管理の基準案作成を計画する。

7. 第70回コンクリート鉄道構造物委員会(昭.33.7.18) 出席者:吉田委員長,沼田,高橋,原口,石田,国分,仁杉(代菅原)の各委員,白石,尾崎,三浦,岡田,佐藤,川口,深谷,小寺の各幹事。議事:1) 5章基礎,7章ラーメンおよびアーチ,8章擁壁の各章審議を終了した,2) 1編総則の一部を改訂。

8. プレストレスト コンクリート委員会(昭.33.7.28) 出席者:吉田委員長,海上(代佐伯),川口,小寺,国分,近藤(代岡田)菅原,田村,友永,田原(代国広),沼田,越島,三浦,宮崎,村田,山崎,渡辺の各委員。議事:1) 昭和30年度制定のプレストレスト コンクリート設計施工指針について打合せた,2) この委員会に次の諸氏を委員に追加することにした。

岡田 清(京都大学)

野口 功(国鉄鉄道技術研究所)

西沢 紀昭(電力中央研究所技術研究所)

神山 一(早稲田大学)

白木 良昭(PS コンクリートKK)

星野真佐雄(オリエンタル コンクリートKK)

中島 儀八(別子建設KK)

南 俊次(建設省道路局)

村上 永一 (建設省道路局)

木村 公道 (オリエンタル コンクリートKK)

9. 第3回高張力鋼鉄道橋研究委員会 (昭.33.7.31)

出席者：田中委員長，青木，沼田，福田，平井，奥村，田中(五)，埴田，小西，友永，多田の各委員，西村，菊池，田島，阿部，大宮，安浪，伊藤の各幹事，沓掛連絡員。議事：高張力鋼鉄道橋設計示方書 原案 第4章 鋼材の弾性常数 第21条～第31条，たわみ 第32・33条，第5章 設計細目，第1節通則，構造一般 第34条，二次応力 第35条，応力集中 第36・37条，鋼材の厚さ 第38条～第44条リベットの働長 第45・46条，高張力ボルト 第47条について逐条審議をした。

支 部 だ よ り

◎北海道支部 (昭.33.7.2 付)

(1) 昭和 32 年度支部総会開催 (5月27日)

おもなる可決事項

- 1) 新支部長 榎本万里氏 (鹿島建設札幌支店長)
- 2) 新幹事長 永井 寛氏 (大成建設札幌支店次長)
- 3) 32年度支部収支決算の可決

(2) 支部事務の引継ぎ (6月11日)

- 1) 土木試験所において新旧幹事長立合で引継ぎ事務を完了。
- 2) 支部事務局は前年度どおり土木試験所におくことを協定。

(3) 第1回役員会開催 (6月27日)

おもなる可決事項

- 1) 昭和 33 年度予算および事業計画 (次号会誌掲載)
- 2) 地区常議員の選出
- 3) 学会誌編集委員の選出

◎東北支部 (昭.33.7.16 付)

(1) 夏季見学会 (7月12,13日)

第1日 目屋ダム工事，青森港港湾施設，酸が湯宿泊
第2日 十和田湖を経て八戸火力発電所，鮫宿泊

参加者支部長始め 70 名

◎関西支部 (昭.33.7.4 付)

(1) 役員会の開催

- 1) 第1回幹事会 (6月5日)
- 2) 第2回幹事会 (6月16日)
- 3) 第1回商議員会 (6月20日)

昭和 33 年度各種行事計画決定，商議員補欠の件 (和歌山県土木部道路課長 行松光雄氏)，支部職員書記採用の件，支部創立 30 周年記念事業の件

- 4) 第3回幹事会 (7月16日)

(2) 講演会「P.S コンクリートの最近の傾向について」

日時：7月16日 午後1時～5時

会場：大阪建設会館 (東区京橋一丁目)

講演題目および講師：

- (1) ドイツにおけるP.S コンクリートについて

京都大学教授 工博 坂 静雄

- (2) P.S コンクリート用鋼材について並びにデビダグ (D.W) P.S 工法について

住友電気工業KK特品部副長 武尾敬之助

- (3) 日本におけるP.S コンクリートの現状と将来

ピー・エス・コンクリートKK技術部長

海上秀太郎

- (4) スライド説明

オリエンタル コンクリートKK 木村又左衛門

参加者 151 名で盛会であつた。

(3) 「電子計算機の土木工学への応用」講演見学会

日時：昭.33.8.1 午後2時～5.30時， 会場：福徳相互銀行神戸支店 3階会議室， 題目および講師：

- (1) デジタル コンピューターの概説

有隣電機精機KK神戸営業所長 松繩 勉

- (2) プログラミングについて

同上 係長 堀井 良夫

- (3) 構造力学への応用

京都大学教授 工博 成岡 昌夫

参加者：135名

見学会：講演後教班に別れて順次計算状況を見学した。

◎中国四国支部 (昭.33.7.25 付)

(1) 第1回評議員会 (6月25日)

- 1) 昭和 32 年度事業経過および決算報告ならびに，33年度事業計画および予算案について

- 2) 33年度支部役員異動について

支部長改選 近藤正雄 (中国電力KK土木部長)

評議員委嘱について

- (3) 11月上旬 33 年度学術講演会開催について

- (4) 講演会および講習会について

- (5) 33 年度支部会員名簿編集を承認

- (6) 34 年度 年次学術講演会を 広島市において開催については本部より申入れがあれば受諾することに決定。

関係公共団体だより

◎第2回アジア地域住宅都市計画会議に関する件 (都市計画協会および日本住宅協会)

- (1) 主催：国際連合本部およびエカフェ

目的：「都市化と工業化」に関するゼミナール並びに展覧会

日程：7月28日～8月7日

会場：東京都産経会館

- (2) 主催：アジア地域住宅都市計画連合

(後援：国際連合，外務省，建設省)

目的：第2回アジア地域住宅都市計画会議

日程：8月7日～8日

会場：東京産経会館

参加者資格：国際住宅都市計画連合およびアジア地域住宅都市計画連合の会員

オブザーバー参加資格：前項会員以外の関係団体および個人で会費2000円を納めるもの。

(今回は特に入会せず会議参観を認める)

◎日本林学会々長 島田錦蔵氏(旧中村賢太郎氏)

◎日本プラント協会：マルコンデス・フェラス氏の講演

日時：7月24日(木)午前10時

会場：日本電機工業会講堂

演題：「ブラジルの電力開発について」(英語講演)

◎高速道路調査会：X. Dorsch 氏の講演

日時：7月31日(木)午後3時より約2時間

会場：東京会館4階広間

演題：「ドイツの道路事情」

◎第5回「風に関するシンポジウム」打合せ(昭.33.7.24)

建築研究所内日本火災学会において，出席者：土木学会，日本火災学会，日本気象学会，日本航空学会，日本地理学会，開催日を11月11日(火)～12日(水)と決定，会場を建築研究所とする。講演申込9月20日までとし講演時間20分(スライド使用可)と決定。第1日研究発表，懇親会，第2日特別講演の予定，懇親会費300円とする。

会 員 現 在 数 (昭.33.7.31 現在)

名誉員	賛助員	特1級A	B	C	特2級	特3級	正員	准員	学生員	合計	増加
26	30	16	12	70	115	102	8797	4375	986	14529	31

昭和33年7月分入退会報告(昭.33.7.1～7.31)

1. 入 会 58名(正46, 准6, 学6)
2. 退 会 29名(准12, 正12, 特1C1)
3. 転 格 18名(学より准5, 准より学3, 准より正10)

正 員	服 部	彰 君	日本工営KK土木部勤務	昭和33年5月逝去	享年32才
-----	-----	-----	-------------	-----------	-------

お 断 わ り

前号60ページに発表致しました支部所在地および支部長(昭.33.6.30現在)のうち，中国四国支部長が次のとおり交代となりましたのでお知らせ致します。

中国四国支部 前支部長 庄司陸太郎 広島大学教授 新支部長 近藤正雄 中国電力KK土木部長

地 区 常 議 員 一 覧 (昭. 33. 8. 10 現在)

北海道地区：千葉 寛，中村 稔，森田義育

東北地区：高木 健，中村椿次郎，春成 正，樋浦大三，平井弥之助

関東地区：安藤 栄，大西清一，垣本一之，格井保治，神山 一，小池 誉，五味 信，嶋 祐之，田中正彦，竹内俊雄，谷口清治，友田清三，林 泰造，前沢 肥，三浦一郎，山口季男，山田正男，横尾誠吾

中部地区：足立貞嘉，上野実昭，川村武夫，橋本規明，堀場敏一

関西地区：石原藤次郎，稲垣茂樹，米谷栄二，玉井正彰，徳岡堅三，永井荘七郎，藤田峻五

中国四国地区：佐々木 鋭，庄司陸太郎，西村敏男，深谷克海

西部地区：上ノ土実，江里口正夫，坂田静雄，田賀秀和，平田茂憲，山崎徳也。

昭和33年8月10日印刷

印刷者 大沼正吉

編集兼発行者 中川一美

定 価 100円

昭和33年8月15日発行

印刷所 株式会社 技報堂

発行所 社団法人 土木学会

振替 東京 16828 番

土木学会誌 第43巻 第8号

東京 東京都港区赤坂溜池5番地

電話 (35) 5130・5138・5139 番

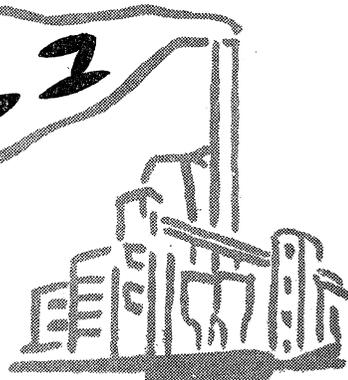
良質・低廉・豊富

いま業界で好評の!

常磐

フライアッシュ

(セメント混和材)



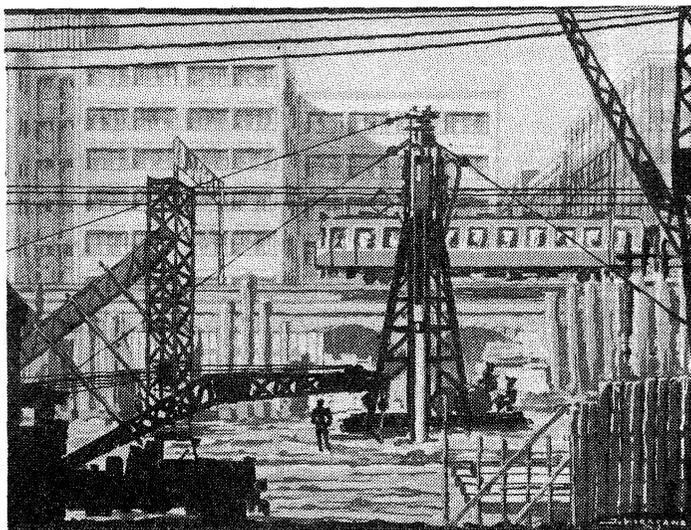
御一報次第説明書、見本をお送りいたします。

常磐共同火力株式会社

本社 東京都中央区銀座東5-4 (電) 54-2201 工場 福島県勿来市植田佐糠町 (電) 植田 55

東急のコンクリートポール・パイル・生コン

皆様おなじみの東急電鉄が
このたび最新式の設備で、
コンクリート・ポール
コンクリート・パイル
市販用生コンクリート
の生産をはじめました。需要
家の皆様、どうぞよろしく御
引きたて下さいますよう御願
い申し上げます。



東急コンクリート工業株式会社

本社 東京都品川区五反田 1-272 TEL (44) 9101-9105
工場 神奈川県高座郡寒川町一の宮 TEL (寒川) 170